

# WFATT2019 第 10 回ワールドコンGRESS東京報告書

## WFATT 2019 World Congress X -Tokyo Report



一般社団法人ジャパン・アスレティックトレーナーズ機構

2019年5月



Official Supplier of WFATT

## 目次

目次 .....	1
概要 .....	2
基調講演・一般講演 5月11日(土) .....	4
基調講演・一般講演 5月12日(日) .....	16
Mueller Sports Medicine ウェルカム レセプション	27
スポンサー企業一覧/スポンサーブース .....	29
参考資料.....	32
WFATT2019 第10回ワールドコンgres東京 実行委員会	34



## 概要

大会名：WFATT 2019 第10回ワールドコンGRESS東京

テーマ：Exercise for Total Health

主催：一般社団法人ジャパン・アスレティックトレーナーズ機構

World Federation of Athletic Training and Therapy

後援：公益財団法人日本スポーツ協会

協力：日本アスレティックトレーニング学会（ポスターセッション 共催）

オフィシャルサプライヤー：Mueller Sports Medicine

協賛：プラチナスポンサー 2社・法人

ゴールドスポンサー 6社・法人

シルバースポンサー 30社・法人

ブロンズスポンサー 5社・法人

期日：2019年5月11日（土）、12日（日）

会場：幕張メッセ国際会議場



参加料：下記一覧参照

	早割 (両日のみ)	両日参加	1日参加
一般	20,000 円	25,000 円	15,000 円
JATO 会員	19,000 円	23,000 円	14,000 円
JSPO-AT	19,000 円	23,000 円	14,000 円

参加人数：日本、アメリカ、カナダ、アイルランド、英国、台湾、中国、韓国などから  
502名の参加者があった。

	5月11日	5月12日
両日参加者（国内）	383	383
両日参加者（海外）	72	72
11日のみ（国内）	24	-
11日のみ（海外）	1	-
12日のみ（国内）	-	32
12日のみ（海外）	-	1
WFATT 関係者	24	14
協賛企業関係者	118	114
講師	8	7
実行委員会	22	22
ボランティア	17	21
合計	669	671

ポスターセッション：合計 68 本

- (1) 査読あり 34 本：国内 20 本 国外 14 本
- (2) 査読無し 34 本：国内 23 本 国外 11 本

## 基調講演・一般講演 5月11日（土）

9:30 ～ 9:45

### オープニング：

オープニングでは、JATO 会長上松大輔氏、WFATT 会長グレン・バーゲロン氏（Glen Bergeron）、および日本スポーツ協会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー部会部会長の河野一郎氏より、アスレティックトレーニング・セラピーの国際化の意義や可能性、そして WFATT がその中で果たすべき役割などが示唆された。

#### (1) 開会の挨拶

**上松 大輔 氏 PhD. ATC. JSPO-AT**

一般社団法人ジャパン・アスレティックトレーナーズ機構会長

#### (2) WFATT 会長挨拶

**グレン・バーゲロン 氏（Glen Bergeron） PhD. Cat(C)**

World Federation of Athletic Training & Therapy 会長

#### (3) 祝辞

**河野 一郎 氏 PhD. MD.**

日本スポーツ協会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー部会部会長

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副会長



9:45 ~ 11:15

アスレティックトレーナーの持ち合わせる知識と経験の、社会における活用方法についての講演であった。また筋骨格系の健康が、そしてより良い動きが長期的に健康に及ぼす影響についてのお話もあり、具体的な取り組みも含め今 kongress のテーマである “Exercise for Total Health” の 2 日間のキックオフにふさわしい内容であった。

**基調講演 1 (英語・同時通訳) :**

**タイトル : Moving Well and Often が長期的な健康と活力の鍵**

(Moving Well and Often is Key for Long-Term Health and Vitality)

**講師 : リー・バートン 氏 (Lee Burton) PhD, ATC**

Functional Movement Systems 代表



11:15 ~ 11:30

**ゴールドスポンサープレゼンテーション：**

ゴールドスポンサーである以下の3社がそれぞれ3分間でPRを行った。

(1) Board of Certification, Inc.



(2) 株式会社ザオバ



(3) ユナイテッドスポーツブランドズジャパン株式会社



11:45 ~ 13:15

CATA (Canadian Athletic Therapists Association) 推薦でカナダのアスレティックトレーナーの資格を有する福田崇氏、JSP0-ATである広瀬統一氏、またATCの多田久剛氏による、世界各国のアスレティックトレーナー資格を有する3名によりアスレティックトレーナーとしての活動やこれからの役割について語られた。

**講義 1-A (英語) :**

**タイトル：アスレティックトレーナー/セラピストとして日本の教育機関での職業**

**~すべての人にとっての健康とスポーツ科学**

(Work in Japanese Educational Institutions as an Athletic  
Trainer/Therapist - Health and Sport Science for All -)

**講師：福田 崇氏 MS, CATC-CAT, JSP0-AT, JATI-SATI**

筑波大学体育系 助教





**講義 1-B :****タイトル : スポーツ傷害予防のための Prehabilitation**

(Prehabilitation - Sports Injury prevention for All Athletes -)

**講師 : 広瀬 統一 氏 PhD, JSPO-AT**

早稲田大学スポーツ科学学術院教授

サッカー女子日本代表フィジカルコーチ



**講義 1-C :**

**タイトル： コーディネーショントレーニング 運動感覚を向上し、君の知らざる可能性を伸ばす**

(Coordination Training)

**講師： 多田 久剛 氏 MS, ATC**

NPO 法人 Spitzen Performance 代表理事



13:15 ~ 14:30

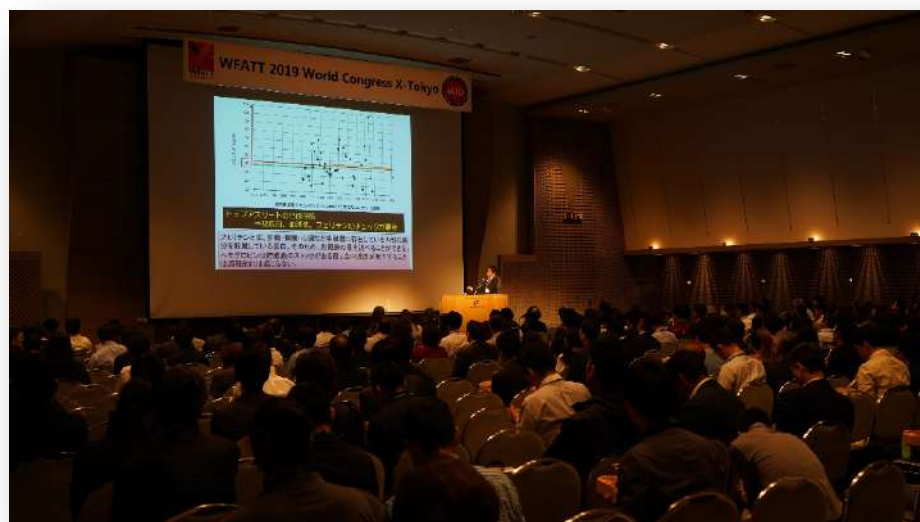
**ランチョンセミナー： 株式会社ビーアンドエス・コーポレーション**

プラチナスポンサーである株式会社ビーアンドエス・コーポレーションによるランチョンセミナー。昼食が配布された中、腸内環境を通してアスリートのコンディショニングを整えることの重要性についてお話があった。

**タイトル： トップアスリートのコンディショニングについて 腸内環境からみた  
コンディション**

(Conditioning for Top Athletes - from Intestinal environment -)

**講師： 杉田 正明 氏 PhD.**



14:30 ~ 16:00

BASRaT（アイルランドのアスレティックトレーナー組織）推薦のライアン・ゴードン氏（Ryan Gordon）、医療現場とのかかわりの深いATCの水田智子氏、アメリカNBAで長年活躍した後、現在は日本で一般の方からプロ選手まで指導をする中山佑介氏による講義は、アスレティックトレーナーの活動の多様性を感じさせるものとなった。

**講義 2-A（英語）：**

**タイトル：長距離ランナーのストレングストレーニングの重要性**

(The importance of strength training for distance runners)

**講師：ライアン・ゴードン氏(Ryan Gordon) BSc**

BASRaT administrator

Sports Rehabilitator (英国)



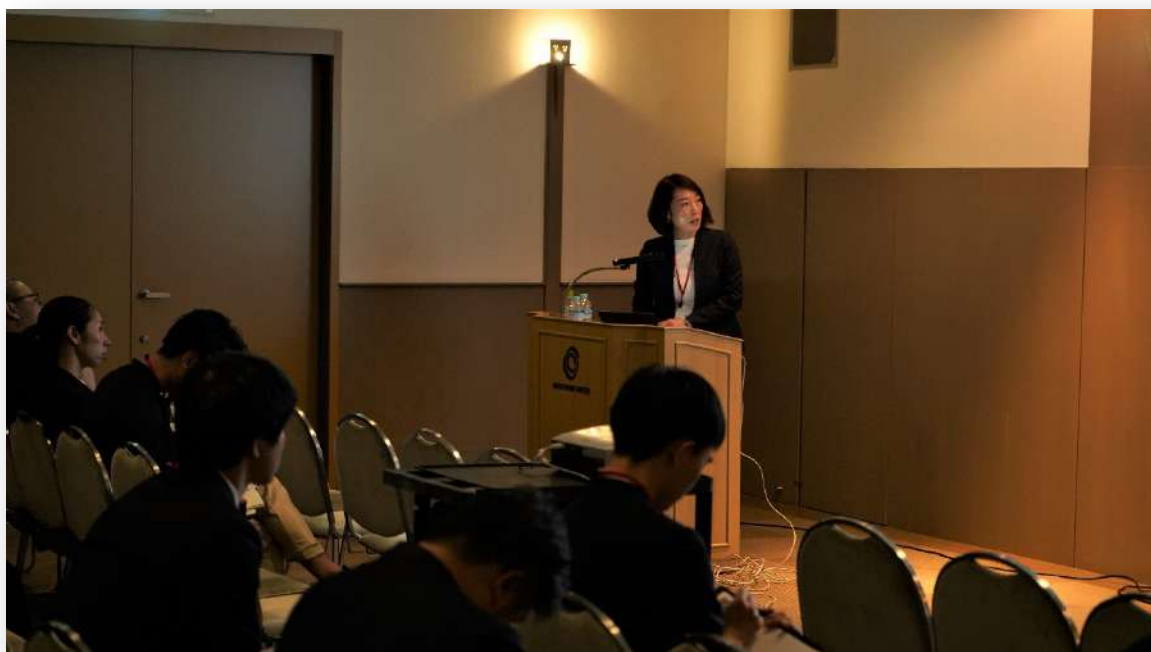
**講義 2-B :**

**タイトル： 医療現場へのエクササイズ介入とアスレティックトレーナーとの  
コラボレーションの可能性**

(Feature of Exercise Attention at Medical Field and Possibility of  
Collaboration with Athletic Trainers)

**講師： 水田 智子 氏 ATC**

株式会社プロティア・ジャパン パワープレート教育研修担当



**講義 2-C :****タイトル： 米国スポーツで学んだスポーツ医学の応用 一般の人々の健康促進の為に**

(Application of Sports Medicine: From the Professional Athletes in  
America to the General Population in Japan)

**講師： 中山 佑介 氏 PhD, ATC, CSCS, PRT**

TMG athletics 創業者



16:15 ~ 16:45

**特別講演（日本語・同時通訳）：**

特別講演では、片寄正樹氏がオリンピック・パラリンピックのメディカルサポートシステムの機能とその歴史、オリンピックレガシーの意義、そしてアスレティックトレーニング・セラピーの現在点における将来の方向性が語られた。

**タイトル： Athletic Trainers Toward 2020 and Further**

**講師： 片寄 正樹 氏 PT, PhD, JSPO-AT**

札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学第二講座教授

札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部副部長

札幌医科大学附属病院 スポーツ医学センター副センター長



16:45 ~ 18:15

**パネルディスカッション：**

パネルディスカッションでは WFATT 加盟団体の代表が登壇し、各加盟団体の現状、WFATT のこれまでの発展について、そして今後の方向性について、活発な議論が交わされた。



前列左より Chinami Sugiyama (JSPO)、Siobhan O'Connor (ARTI)、Glen Bergeron (WFATT)、Daisuke Uematsu (JATO)、Dexter Nelson (CATA)

後列左より Rick Griffin (PBATS)、Tory Lindley (NATA)、Diana Settles (AFATS)、Ryan Gordon (BASRat)、Heng-Ju Lee (Taiwan)





## 基調講演・一般講演 5月12日(日)

8:45 ~ 10:15

NATA (National Athletic Trainers` Association) 推薦のマーティン・マツトニー氏から、航空産業の従業員などにアスレティックトレーニングサービスの提供、また傷害予防や休職率の削減など企業の経営にも寄与するアスレティックトレーナーの存在について語られ、その効果を示す長期間におけるデータなどと共に提示された。

### 基調講演 2 (英語・同時通訳) :

**タイトル : アスレティックトレーナー:労働災害における防衛の最前線**

(Athletic Trainers: The First Line of Defense in Workplace Injury Prevention)

**講師 : マーティン・マツトニー 氏 (Martin "Marty" Matney) MBA, LAT, ATC, CEAS**

Work-Fit/Boeing Company (米国)



10:15 ~ 10:30

**ゴールドスポンサープレゼンテーション：**

ゴールドスポンサーである以下の3社がそれぞれ3分間でPRを行った。

(1) 株式会社ベネクス



(2) 株式会社 vit



(3) オプティトラック・ジャパン株式会社



10:45 ~ 12:15

医師でありアスリートの現場にも精通する金岡恒治氏による腰痛の評価とリハビリについての講演、ATCの高谷温子氏によるすべての人が自分の人生の最大のパフォーマンスを手に入れるためにアスレティックトレーナーが運動を通してできることがあるとの講演、そして医師で女性アスリート特有の健康問題についてご活躍されている高尾美穂氏により、アスレティックトレーナーとの情報共有と相互理解・協力の大切さに気づかされる講演と、それぞれの専門性の高い内容であった。

**講義 3-A (英語) :**

**タイトル：腰痛の評価方法とアスレティックリハビリテーション**

(Evaluation and Rehabilitation to Low Back Disorders)

**講師：金岡 恒治氏 MD, PhD**

早稲田大学スポーツ科学学術院教授 整形外科医師



**講義 3-B :**

**タイトル： GRIT(やり抜く力)をもたらす装置 - 生きることに挑戦する全てのライフ**

**アスリートたちへー A System Brought out by GRIT**

**(perseverance) - For Those Life Athletes who Challenge to Live -**

**講師： 高谷 温子 氏 ATC**

株式会社 GRIT NATION パフォーマンスセラピスト(教育・育成担当)



**講義 3-C :****タイトル : 婦人科スポーツドクターによる女性アスリートサポートの実際**

(Support for Female Athlete-What You Need to Know-)

**講師 : 高尾 美穂 氏 MD, PhD**

女性のための統合クリニック イーク表参道副院長 産婦人科医

日本スポーツ協会公認スポーツドクター

日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医



12:15 ~ 14:00

### **ランチョンセミナー： Mueller Sports Medicine**

プラチナスポンサーである Mueller Sports Medicine 後援によるランチョンセミナー。医療の現場で活動する ATC である酒井氏がストロングストレッチテープの特徴と活用について講演された。

#### **タイトル： Mueller ストロングストレッチテープと JPPLUS の機能と効果的な使用方法**

(Mueller Strong Stretch Tape JPPLUS, its function and effective application)

**講師：酒井 大輔 氏 MA, ATC**



14:00 ~ 15:30

ARTI(Athletic Rehabilitation Therapy Ireland)推薦、WFATT 副会長でもあるシヴオン・オコーナー氏よりアスレティックトレーナー活動を向上させるための傷害調査の活用法について、スタンフォード大学で長年アスレティックトレーナーを務める ATC の山田知生氏より、アスレティックトレーニングの多様性ある未来のビジョンについての講演があった。ポスターセッション会場では、ポスター投稿者による発表の場が設けられた。

**講義 4-A (英語) :**

**タイトル：アスレティックトレーナーとしての傷害調査:現場活動を向上させるために、**

**どのように傷害を簡単かつ正確に追跡するか**

(Injury Surveillance as an Athletic Trainer: How to Easily and Accurately Track Injuries Using This Information to Inform and Improve Your Practice)

**講師：シヴオン・オコーナー 氏 (Siobhán O'Connor) PhD, ARTC**

Dublin City University School of Health and Human Performance 助教

WFATT 副会長



**講義 4-B :**

**タイトル : Future Vision of Athletic Training Multidisciplinary Approach**  
**アスレティックトレーニングの発展のために**

**講師 : 山田 知生 氏 MA, ATC**

Stanford University(米国)スポーツ医局アソシエイトディレクター、  
アスレティックトレーナー

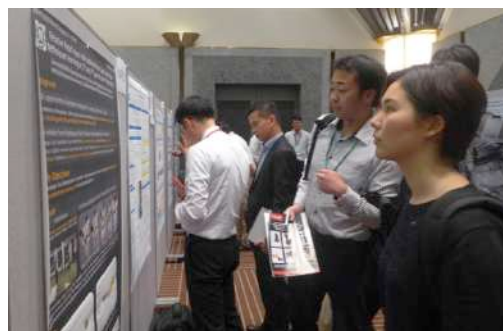
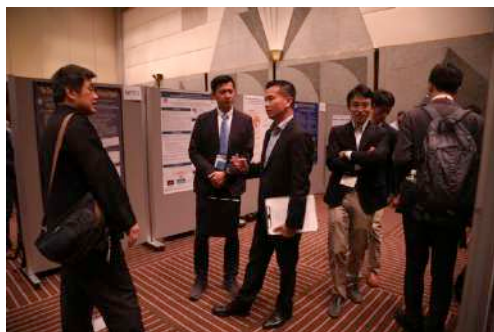




## ポスターセッション：

ポスターセッションでは、プラチナスポンサーの冠を戴き、それぞれ下記のような趣旨でアワードが授与された。

先ず、Peer-reviewed track の演題から WFATT 教育・研究委員会委員によって各アワードのファイナリストを選出した。



JATO 研究教育委員会、WFATT Education and Research Committee、日本アスレティックトレーニング学会からの審査員各2名ずつがポスターセッション中に各ファイナリストに質疑応答を行ない、最終的なアワードの選考を実施した。

### (1) Omron Research Impact Award

分野を問わず革新的であり非常にインパクトに残る(Athletic Training & Therapy にとって非常な有益かつ重要な)研究を対象とし、特に優れた発表に対して授与。

**受賞者：Ms. Miyuki Hori**

“Ultrasonographic Assessment of Femoral Articular Cartilage Response following a Competitive Rugby Season: A Prospective Observational Study”



## (2) Muller Presentation Award for Clinical Advancement in Prevention

傷害予防や健康保持をテーマにした研究を対象（症例研究からメタ解析まで幅広く対象にする）とし、特に優れた発表に対して授与。

**受賞者 : Mr. Shun Numasawa**

“Specific Risk factors for Recurrent Ankle Sprains and an Initial Lateral Ankle Sprain in High School Basketball Players: Osaka Basketball Association Sport Injury Prevention Project”



## (3) B&S Excellent Young Investigator Award

学生（Undergrad~Graduate）を対象とし、特に優れた発表に対して授与。

**受賞者 : Mr. ChunHao Liang**

“The protective effect of early passive motion combined with platelets rich plasma (PRP) on articular cartilage after anterior cruciate ligament rupture”



15:45 ~ 17:15

**基調講演 3 (英語・同時通訳) :**

NATA の推薦講師であるディアナ・セトルズ氏が、アメリカの軍において兵士の心身の健康を促進し、兵士が必要となる業務を的確に遂行するための準備システムについて、長年のデータからどのようにアスレチックトレーナーがその改善に寄与したかという講演内容であった。

**タイトル： 戦場から競技場へ Navy`s Operational Fitness and Fueling**

**System を活用した最良のパフォーマンストレーニング**

(From the Battlefield to the Playing Field: Best Practice Performance Training Utilizing the U.S. Navy`s Operational Fitness and Fueling System (NOFFS) )

**講師： ディアナ・セトルズ 氏 (Diana Settles) MAT, ATC**

The Navy and Marine Corps Public Health Center (米国)

Injury Prevention & Physical Readiness プログラムマネージャー



## Mueller Sports Medicine ウェルカム レセプション

11日（土）午後6時30分より、Mueller Sports Medicine がホストとなり、Mueller Sports Medicine ウェルカム レセプションが開催された。

Mueller Sports Medicine 代表のブレット・ミューラー氏（Brett Mueller）の挨拶に続いて、乾杯は日本アスレティックトレーニング学会代表理事の広瀬統一氏によって行われた。

スポンサー様からの提供にて豪華景品が当たるラッフルイベント当選者の発表に続き、アトラクションとしてハレノトモによる和太鼓が披露され、和やかな中にも活気ある交流が交わされた。



### クロージング：

- (1) 学術特別表彰
- (2) **WFATT 会長挨拶：グレン・バーゲロン 氏 (Glen Bergeron) PhD Cat(C)**



- (3) **閉会の挨拶：上松 大輔 氏 PhD. ATC. JSPO-AT**



## スポンサー企業一覧／スポンサーブース

コンベンションホールに設けられたスポンサー展示ブース会場には、プラチナスポンサー 2 社、ゴールドスポンサー 5 社、シルバー 28 社、さらに、WFATT オフィシャルサプライヤーである Mueller Sports Medicine も加わり、合計 36 社が出展した。同会場にてラッフルイベント、抽選にて当たる景品の展示、インスタスポットの設置も行われていたこともあり、休憩時間には多くの参加者が展示ブース会場に足を運び、各スポンサーのブースに立ち寄り賑わいを見せた。

### (1) プラチナカテゴリー 2 社・法人

1. 株式会社ビーアンドエス・コーポレーション
2. オムロンヘルスケア株式会社

### (2) ゴールドカテゴリー 6 社・法人

1. ユナイテッドスポーツブランドズジャパン株式会社
2. Board of Certification, Inc.
3. 株式会社ザオバ
4. 株式会社 vit
5. 株式会社ベネクス
6. オプティトラック・ジャパン株式会社（現“アキュイティ株式会社”）

### (3) シルバーカテゴリー 30 社・法人

1. 株式会社 エヌディエス
2. 株式会社 ビジヨナップ
3. 特定非営利活動法人 NSCA ジャパン
4. NCN 米国大学機構
5. 株式会社サント・ジャパン
6. グラストンテックニックジャパン株式会社
7. 一般社団法人日本かしこめし協会
8. 株式会社サンメディカル
9. 株式会社ロジカルプロダクト
10. 日本トレーニング指導者協会
11. 株式会社ユーフォリア
12. 株式会社ノースラン
13. 東京メディカル・スポーツ専門学校

14. Game Ready
15. パフォーマンスベタージャパン
16. 株式会社 Think Fitness
17. スポーツデータバンク株式会社
18. 株式会社ドーム
19. クラブビジネスジャパン
20. CAATE
21. 一般社団法人グローバルアスリートサポート協会
22. ファーノ・ジャパン・インク日本支社
23. ニチバン株式会社
24. TRX ジャパン
25. ルーツ株式会社
26. imok 株式会社
27. MORACT TECHNIQUE JAPAN
28. 株式会社プロティアジャパン
29. 株式会社プロフェッショナルトレーナーズチーム
30. Shenandoah University

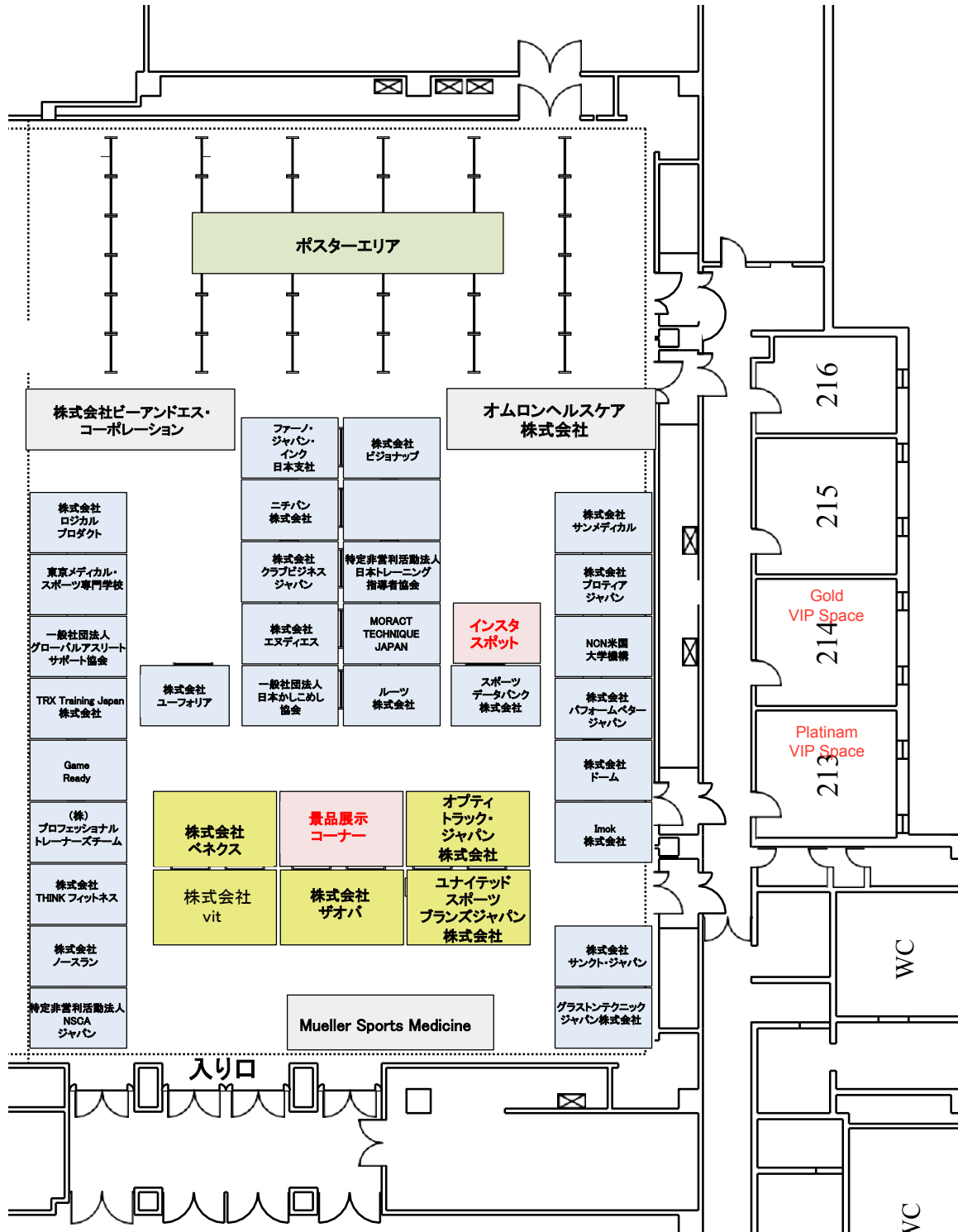
**(4) ブロンズカテゴリー 5社・法人**

1. 有限会社トライ・ワークス
2. 株式会社デジタル・スタンダード
3. 株式会社 LPN
4. ブックハウス HD
5. 日本水産株式会社

(以上、順不同)



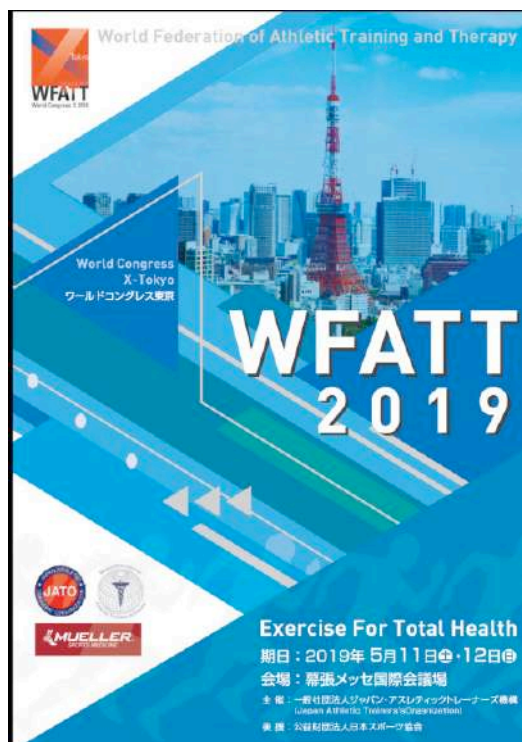
ブースレイアウト :





## 参考資料

### 公式プログラム：



### WFATT/JATO 会長挨拶



Keywords:

Well, it has finally arrived!! Welcome to the Xth World Congress of the World Federation of Athletic Training and Therapy in Tokyo, Japan. Over the past year, I have been most impressed with the dedication of so many JATO volunteers who have worked so hard to ensure the best possible experience for you the delegates. Under the capable leadership of Daisuke Uematsu, the congress committees have thought of everything. The academic agenda is a collection of international and local speakers that will focus on Exercise for Total Health as the congress theme. I am confident that there will be something for everyone. The Congress is also an excellent opportunity to meet and network with the many local and international delegates. From this perspective, the greatest benefits that can come from the congress are the new friends and colleagues who extend their interaction well beyond the congress.

Japan and specifically Tokyo, presents a tremendous cultural opportunity. I know the members of the host society are excited to share their cultures and traditions with us all. Take advantage of the opportunity to create long lasting memories and a reason to come back and visit again.

The Tokyo 2020 Olympic Summer Games are fast approaching. The WFATT wants to be a catalyst leading to the best possible care of the world's athletes during one of the most important times of their lives. This World Congress, the Japan Athletic Trainers' Organization (JATO), The Japan Sport Association (JSA), and the dedication of all our Member organizations goes a long way to advancing our vision so that "Athletic Training & Therapy will be recognized as an essential part of multidisciplinary healthcare teams worldwide."

Thank you to all of you for attending the World Congress and in particular for your dedication past, present and future to the promotion of the profession worldwide. I look forward to meeting you.

Domo Arigato

2



Welcome to the WFATT 2019 World Congress X -Tokyo! The Japan Athletic Trainers' Organization (JATO) and the members of the Congress organizing committee are excited and honored to host this event where athletic trainers, therapists and other health care providers from around the world get together every two years.

More than 20 years have passed since the establishment and standardization of the athletic training & therapy profession in Japan. Looking back at what we have collectively accomplished, we realize not only how far we have come, but also what promise the future holds.

It is difficult to express the benefits of establishing and standardizing the athletic training & therapy profession in one sentence. However, it is imperative that we clearly demonstrate the value of our profession to the health and welfare of society. The main theme of this congress is, "Exercise for Total Health". This focus on exercise and movement is in response to increased interest in this area in our industry. Our speakers have all successfully applied these models/concepts in their own practices, each of them demonstrating the important role that our profession can play in the promotion of a healthy society. We are certain that many people will realize that what is to be presented in this congress, will become the turning point for the establishment of the athletic training & therapy profession globally.

WFATT set its mission as "the WFATT provides leadership to advance the international interests of its members for the common goal of optimal health care for physically active populations". Globalization of the profession is the main goal of the WFATT. The Federation is working hard to fulfill this mission. It is our hope that this world congress will facilitate international collaborations in the field of athletic training and sports medicine as we progress toward 2020 and beyond.

3

# 各国協会の紹介

<p><b>01 Japan</b>  <b>Asian Airline Pilots' Association (AAPA)</b></p>  <p><b>02 United States</b>  <b>Aviation Maintenance Technician Association (AMTAA)</b></p>  <p><b>03 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Organization (ATO)</b></p>  <p><b>04 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>05 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p> 	<p><b>06 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>07 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>08 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>09 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>10 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p> 	<p><b>11 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>12 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>13 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>14 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>15 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p> 	<p><b>16 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>17 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>18 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>19 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p>  <p><b>20 United States</b>  <b>Aviation Technicians' Society (ATS)</b></p> 
--	--	--	--

## 公式ウェブサイト:

### 公式ウェブサイトトップ画面



## WFATT2019 第 10 回ワールドコンgres東京 実行委員会

### 顧問：

- 河野 一郎 氏（東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副会長・  
日本スポーツ協会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー部会（JSPO AT 部会  
部会長）
- 赤間 高雄 氏（早稲田大学スポーツ科学学術院教授）

### 実行委員会アドバイザー

- 片寄 正樹 氏（札幌医科大学教授・JSPO AT 部会副部会長）
- 杉山 ちなみ 氏（株式会社リボンプロジェクト代表・JSPO AT 部会部会員）
- 鹿倉 二郎 氏（順天堂大学スポーツ健康科学部客員教授・JSPO AT 部会副部会長）

### 実行委員会

- 委員長：上松 大輔（JATO 会長・株式会社 Function 代表）
- 副委員長：佐々木 健次（JATO 副会長・Conditioning Center HOUSE 代表）

### 実行委員

- 広瀬 統一（早稲田大学スポーツ科学学術院教授・日本アスレティックトレーニング学会  
代表理事）
- 岩本 紗由美（東洋大学ライフデザイン学部准教授・JSPO AT 部会部会員）
- 石塚 利光（JATO 理事・一般財団法人日本コアコンディショニング協会）
- 下河内 洋平（JATO 理事・大阪体育大学大学院教授）
- 中新井田 敦子（JATO 理事・順天堂大学スポーツ健康科学部）
- 服部 美幸（JATO 理事・株式会社プロフェッショナルトレーナーズチーム）
- 松本 秀樹（JATO 理事・立命館大学ラグビー部）



伊澤 麻耶 (株式会社オリエンタルランド)

今中 祐子 (船橋整形外科病院)

木幡 裕美 (立命館大学)

嶋田 あゆみ (フリーランス)

菅原 瑞貴 (Universal Training Center)

中務 正幸 (ジム&スタジオ NeedS 代表、ゴールアチーブメント協会代表理事)

細川 由梨 (早稲田大学)

宮崎 喬平 (大阪回生病院・一般社団法人 MSEP・日本スポーツ理学療法学会 運営幹事)

望月 麻紀 (公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院)

山本 邦子 (有限会社トータルらいふけあ)

山本 周平 (コードブック株式会社)

#### 事務局

辻 直幸 (JATO 事務局長・(株)国際スポーツ医科学研究所)

(敬称略、順不同)

